

令和6年12月12日
石川県健民運動推進本部
(女性活躍・県民協働課内)
内線 3815
山本・外村

ふるさとのツバメ総調査作品コンクール、「家庭の日」川柳コンクールの入賞作品の決定
及び「健民運動ふるさとづくり表彰式」の実施について

記

1 概要

(1) ふるさとのツバメ総調査作品コンクール

ふるさとの環境を見つめ、自然を愛護する心を育み、生き物への関心を高める機会となることをねらいとして毎年5月の愛鳥週間（5月10日～16日）に県内の公立小学校の6年生を中心とする児童がツバメ調査を行っている。

このツバメ調査について、調査終了後、ツバメ新聞などの「記録観察作品」、心に残ったことなどの「感想文」、ツバメの巣がある場所に貼ることで、次年度以降の調査の目印として活用する「ツバメのお宿シール」の原画を募集し、特に優れたものを入賞作品として選定した。

募集期間：令和6年5月17日～令和6年7月19日

応募総数：記録観察作品の部 2校
感想文の部 127校 1,542点
ツバメのお宿シールの部 118校 1,253点

(2) 「家庭の日」川柳コンクール

石川県健民運動推進本部では、昭和44年から毎月第3日曜日を「家庭の日」として、家族や家庭の役割について考え、温かい家庭づくりを進める「家庭の日」運動に取り組んでいる。

「家庭の日」の一層の周知と普及を図るため、小学生から一般までを対象に、家族を題材とした川柳を募集し、特に優れたものを入賞作品として選定した。

募集期間：令和6年6月13日～令和6年9月5日

応募総数：小学生の部 1,066人、中学生の部 493人、一般の部 163人
合計 1,722人

2 健民運動ふるさとづくり表彰式について

(1) 概要 ふるさとのツバメ総調査作品コンクール、「家庭の日」川柳コンクールの入賞作品を表彰する。

(2) 日時 令和6年12月15日（日）11時～12時

(3) 場所 石川県立図書館 2階 研修室

(4) 被表彰者 別紙のとおり

3 入賞作品の展示について

令和6年12月22日（日）まで石川県立図書館2階交流エリアにて入賞作品を展示している。

ふるさとのツバメ総調査作品コンクール

[記録観察作品の部]

賞	学校
優秀賞	金沢市立内川小学校
優秀賞	加賀市立作見小学校

[感想文の部]

賞	学校	学年	氏名
最優秀賞	金沢市立額小学校	6年	松井 稜平
優秀賞	金沢市立浅野町小学校	6年	坂井 梨乃
優秀賞	小松市立安宅小学校	6年	清水 怜子
佳作	金沢市立森本小学校	6年	加藤 紗季
佳作	津幡町立条南小学校	6年	末次 来羽

[ツバメのお宿シールの部]

賞	学校	学年	氏名
最優秀賞	小松市立東陵小学校	6年	鈴木 フェリペ
優秀賞	金沢市立栗崎小学校	6年	奥村 美月
佳作	金沢市立栗崎小学校	6年	由雄 哲仁
佳作	かほく市立高松小学校	6年	上野 心春
佳作	白山市立広陽小学校	6年	石島 咲希

「家庭の日」川柳コンクール

部門	賞	学校名	学年	氏名
小学生の部	最優秀賞	加賀市立山中小学校	1年	水口 天
	優秀賞	加賀市立動橋小学校	5年	中森 康太
		穴水町立向洋小学校	6年	古道 ひかり
	佳作	金沢市立千坂小学校	5年	小野 晃太郎
		七尾市立朝日小学校	3年	小林 誉尚
		小松市立苗代小学校	1年	中西 陽彩
		中能登町立鳥屋小学校	6年	鶴家 悠斗
		中能登町立鳥屋小学校	1年	松本 葵
中学生の部	最優秀賞	宝達志水町立宝達中学校	3年	南 春花
	優秀賞	金沢大学人間社会学域教育学類附属中学校	2年	齊田 太陽
		小松市立安宅中学校	1年	東 虹来
	佳作	金沢大学人間社会学域教育学類附属中学校	2年	重松 希佳
		金沢大学人間社会学域教育学類附属中学校	1年	若山 紘子
		羽咋市立羽咋中学校	3年	岩本 真悠
		白山市立笠間中学校	3年	東田 希々花
		宝達志水町立宝達中学校	3年	元屋 芽衣
一般の部	最優秀賞	金沢市		藤澤 繁夫
	優秀賞	石川県立鶴来高等学校		徳田 愛
		石川県立能登高等学校		伊勢 舞子
	佳作	金沢市		中村 真由美
		珠洲市		寺井 一也
		石川県立鶴来高等学校		竹本 ちえり
		石川県立鶴来高等学校		表田 詩野
		石川県立能登高等学校		山田 薫